

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年12月05日

計画の名称	安全で安心な使いやすさみなとと海岸づくり（防災・安全）													
計画の期間	平成29年度 ～ 令和03年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	苫小牧港管理組合													
計画の目標	港湾施設等の整備を適正に行い、安全で安心な使いやすさみなとづくりと海岸において適切な防護対策を実施し、背後地域の人命・財産を確保する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,357	A	1,357	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H29当初)	(R1末)	(R3末)
1	西ふ頭の複合一貫輸送ターミナル化に合わせて港湾関係車両の安全な通行を確保するための整備を行い、達成率を65%から100%にする。			
	西ふ頭埠頭内道路の達成率 算定式=整備延長/目標整備延長×100(%)	65%	100%	100%
2	船舶の利用により海底が洗掘され、安全性が低下している係留施設について、洗掘防止工の達成率を0%から100%にする。			
	係留施設の洗掘防止工達成率 算定式=整備延長/目標整備延長×100(%)	0%	100%	100%
3	勇払ふ頭において利用船舶の利便性を向上させるために必要な附属施設（防舷材・係船柱）改良の達成率を0%から100%にする。			
	勇払ふ頭岸壁の防舷材及び係船柱改良の達成率 算定式=改良箇所数/改良計画箇所数×100(%)	0%	100%	100%
4	北ふ頭緑地北側エリアにおいて、津波発生時に浸水の影響が少なく、速やかに復旧活動を行えるオープンスペースを0haから0.6haに増加させる。			
	北ふ頭北緑地における達成率 算定式=整備面積/目標整備面積×100(%)	0%	100%	100%
5	勇払地区における渋滞対策として、交差点1ヵ所を改良する。			
	勇払地区の交差点改良達成率 算定式=整備箇所数/整備計画箇所数×100(%)	0%	0%	100%
6	老朽化に伴い安全性が低下している臨港交通施設について、老朽化対策の達成率を15%から100%にする。			
	臨港交通施設の老朽化対策達成率 算定式=整備延長/目標整備延長×100(%)	15%	64%	100%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H29当初)	(R1末)	(R3末)
7	勇払地区における侵食対策として海岸保全施設の達成率を72%から100%にする。			
	勇払地区の海岸保全施設の達成率	72%	100%	100%
	算定式=海岸保全施設の整備延長/目標整備延長×100(%)			
8	海岸保全施設の長寿命化計画策定率を66%から100%にする。			
	海岸保全施設の長寿命化計画策定率	66%	100%	100%
	算定式=策定施設数/目標策定施設数×100(%)			
9	中央北ふ頭2号岸壁において老朽化に伴い安全性が低下していることから、安全性向上のための舗装改良の達成率を0%から100%にする。			
	中央北ふ頭2号岸壁における舗装改良達成率	0%	0%	100%
	算定式=整備延長/目標整備延長×100(%)			
10	東ふ頭岸壁において老朽化に伴い安全性が低下している施設について老朽化対策の達成率を0%から50%にする。			
	東ふ頭岸壁における老朽化した岸壁の上部工及び付属施設の改良率	0%	0%	50%
	算定式=整備延長/目標整備延長×100(%)			
11	汐見地区において利用制限がされている浮さん橋を1箇所解消する。			
	漁港区浮さん橋における施設改良の達成率	0%	0%	100%
	算定式=整備箇所/目標計画箇所数×100(%)			
12	元町地区における高潮対策として海岸保全施設改良の達成率を0%から33%にする。			
	元町地区の海岸保全施設改良の達成率	0%	0%	33%
	算定式=海岸保全施設の整備延長/目標整備延長×100(%)			
13	老朽化に伴い安全性が低下している護岸について、老朽化対策の達成率を0%から39%にする			
	護岸改良による老朽化対策達成率	0%	0%	39%
	算定式=整備延長/目標整備延長×100(%)			
14	勇払地区における老朽化対策として計画天端高を下回っている離岸堤改良の達成率を0%から7%にする。			
	離岸堤改良による老朽化対策達成率	0%	0%	7%
	算定式=整備延長/目標整備延長×100(%)			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	
定量的指標対応番号	6:A02-006,A02-007,A02-008,A02-009,A02-010,A02-012,A02-013				13:A02-015,A02-016		苫小牧市強靱化計画に基づき実施される事業一覧： A02-003、A02-004、A02-005、A02-011、A02-012、A02-013、A02-015、A02-016、A09-019									

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
海岸事業	A09-017	海岸	北海道	苫小牧港 管理組合	直接	苫小牧港管 理組合	老朽化	港湾	苫小牧港海岸老朽化対策 事業	長寿命化計画策定（元町・汐 見・真砂・勇払）	苫小牧市		■				5		策定済
	A09-018	海岸	北海道	苫小牧港 管理組合	直接	苫小牧港管 理組合	侵食	港湾	苫小牧港海岸侵食対策事 業	護岸延長 L=300m、離岸堤延 長 L=100m、消波堤 L=50m	苫小牧市	■	■	■	■		266		—
	A09-019	海岸	北海道	苫小牧港 管理組合	直接	苫小牧港管 理組合	高潮	港湾	苫小牧港海岸高潮対策事 業	護岸延長L=235.9m、消波堤L =20.3m	苫小牧市				■	■	155	5.7	策定済
	A09-020	海岸	北海道	苫小牧港 管理組合	直接	苫小牧港管 理組合	老朽化	港湾	苫小牧港海岸老朽化対策 事業（勇払地区）	離岸堤延長L=500m	苫小牧市					■	40		策定済
											小計						466		
											合計						466		

事後評価		
○事後評価の実施体制、実施時期		
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期
苫小牧港管理組合		令和5年度
		公表の方法
		苫小牧港管理組合ホームページ
○事業効果の発現状況		
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	指標1：計画通り完了した。港湾関係車両の安全な通行を確保した。 指標2：計画通り完了した。洗掘工の施工により、係留施設の安全性を確保した。 指標3：要求額と配分額の差により、計画通り実施できなかったが、計画の89%程度進捗しており利便性向上につながっている。未整備部分は次期交付金計画において実施する。 指標4：計画見直しにより、計画期間内での整備を見送った。 指標5：計画通り完了した。事業完了により渋滞が改善した。 指標6：計画通り完了した。維持管理計画書に基づく計画的な補修により、施設の延命化が見込まれる。 指標7：計画通り完了した。維持管理計画書に基づく計画的な補修により、施設の延命化が見込まれる。 指標8：計画通り完了した。維持管理計画書に基づく計画的な補修により、施設の延命化が見込まれる。 指標9：計画見直しにより、計画期間内での実施しなかった。 指標10：計画通り完了した。維持管理計画書に基づく計画的な補修により、施設の延命化が見込まれる。 指標11：計画見直しにより、実施しなかった。 指標12：計画通り完了した。維持管理計画書に基づく計画的な補修により、施設の延命化が見込まれる。 指標13：計画通り完了した。維持管理計画書に基づく計画的な補修により、施設の延命化が見込まれる。 指標14：計画通り完了した。維持管理計画書に基づく計画的な補修により、施設の延命化が見込まれる。	
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）		
○特記事項（今後の方針等）		
指標1：物流機能の維持・強化を図るため次期整備計画に位置づけ、整備に必要な予算の確保に努め早期整備完了を目指す。 指標2：維持管理計画書に基づき、計画的に港湾施設の管理を実施する。 指標3：船舶の利便性向上を図るため次期整備計画に位置づけ、整備に必要な予算の確保に努め早期整備完了を目指す。 指標4：計画見直しにより、適切な実施時期を見定め、事業を推進する。 指標5：維持管理計画書に基づき、計画的に港湾施設の管理を実施する。 指標6：維持管理計画書に基づき、計画的に港湾施設の管理を実施する。 指標7：維持管理計画書に基づき、計画的に港湾施設の管理を実施する。 指標8：維持管理計画書に基づき、計画的に港湾施設の管理を実施する。 指標9：計画を調整し、次期整備計画に位置づけ、整備に必要な予算の確保に努め早期整備完了を目指す。 指標10：維持管理計画書に基づき、計画的に港湾施設の管理を実施する。 指標11：維持管理計画書に基づき、計画的に港湾施設の管理を実施する。 指標12：維持管理計画書に基づき、計画的に港湾施設の管理を実施する。 指標13：維持管理計画書に基づき、計画的に港湾施設の管理を実施する。 指標14：維持管理計画書に基づき、計画的に港湾施設の管理を実施する。		

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
3	最 終 目標値	100%	要求額と配分額の差により、目標値と差が出たものである。未整備部分は次期交付金計画において実施する。
	最 終 実績値	89%	
4	最 終 目標値	100%	計画見直しのため
	最 終 実績値	0%	
5	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
6			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
7			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
8			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
9			
	最 終 目標値	100%	計画見直しのため
	最 終 実績値	0%	
10			
	最 終 目標値	50%	
	最 終 実績値	50%	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
11			
	最 終 目標値	100%	計画見直しのため
	最 終 実績値	0%	
12			
	最 終 目標値	33%	
	最 終 実績値	33%	
13			
	最 終 目標値	39%	
	最 終 実績値	39%	
14			
	最 終 目標値	7%	
	最 終 実績値	7%	